

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年01月27日

計画の名称	うるおいとやすらぎのある京都の水辺環境づくり												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	京都府												
計画の目標	京都府において「うるおい」と「やすらぎ」とを求めるための河川整備は十分な状況ではなく、近年の健康志向と余暇活動に対するニーズが高まる中												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	177	A	177	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	導水施設整備により、水を流下させ、現況のBODを3mg/l以下にする。 水質改善	10mg/l	3mg/l	3mg/l
2	シロザケ等の河口からの遡上距離を11.0kmから11.2kmに延伸させる。 シロザケ等の河口からの遡上距離	11000m	11100m	11200m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
その他総合的な治水 事業	A08-001	総合治水	一般	京都府	直接	京都府	環境	-	桂川圏域総合流域防災事 業(西高瀬川)	多自然河床工、親水拠点整備 (L=0.2km)	京都市						141	-		
												小計						141		
都市水環境整備事業	A14-002	都市水	一般	京都府	直接	京都府	統合河 川環境 (2)	-	統合河川環境整備事業(野田川)	遡上改善	与謝野町						36	-		
												小計						36		
										合計							177			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 京都府建設交通部河川課にて実施	事後評価の実施時期 令和3年3月
	公表の方法 京都府ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	導水施設の整備によりシロザケ等の遡上距離の延伸が確認できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	地域における河川環境への関心が高まった。
特記事項（今後の方針等）	
本計画完了後も引き続き交付金を活用して整備を行っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	導水施設整備による水質改善（mg/?）	
	最終目標値	3mg/l
	最終実績値	3mg/l
2	シロザケ等の河口からの遡上距離（m）	
	最終目標値	11200m
	最終実績値	11200m